

<b>授業科目</b>  マネジメントスキルと研究	<b>区分・教育内容</b>  統合分野 看護の統合と実践		
<b>授業担当者</b>  渡部 暢子 (専任教員)	<b>開講時期</b>  前期	<b>単位</b>  1 単位	<b>時間数</b>  30 時間
<b>授業の目的</b> 看護の文献のクリティークや研究計画書の作成を通し、看護実践の向上に必要な研究力を養う。 <b>授業の目標</b> 1. 看護の文献を実践や研究に活用できるよう、文献クリティークの方法を学ぶ。 2. 看護に関する研究計画書を作成するプロセスを学ぶ。 3. 文献クリティークや研究計画書の立案を通して情報を吟味し、疑問や課題を解決する力を養う。			
<b>授業概要</b> 研究論文のクリティークには、クリティカル・シンキングの技術が必要であり、クリティークを重ねることで思考に必要なその技術が磨かれる。文献のクリティークの方法を学び、実際に文献をクリティークすることで、情報を吟味し選択する力を養い、看護実践の向上や研究に活用できるようになって欲しい。また、看護を学ぶ中で、興味を持ったテーマを選択し、研究計画書を作成するプロセスを学ぶ。その中で、文献検索、文献のクリティークをもとに文献検討を行い、現在わかっていることとわかっていないことを見極め、研究を通して解決したいことを明確にして、解決するための方法を導く力を養うことができる。多くの研究から知見を得て、看護に関する思考を深めて欲しい。  <b>授業計画(進め方)</b> 1・3回目 文献クリティーク抄読会 (1 回目) ・交流会 (3 回目) 2・4回目 研究テーマに関する文献クリティーク、文献検討 (個別指導) 5・6回目 文献レビューをもとに研究目的およびリサーチクエスチョンを明確にする。 6回目に個別指導を受け、再検討する。 7～11回目 研究方法の検討 研究デザイン、対象、データ収集法、データ分析方法、期間、倫理的配慮 9回目・10回目は個別指導 12回目 全体を見直す (一貫性・妥当性・信頼性) 発表準備 13・14回目 研究計画書発表会、4つのグループに分かれて交流 15回目 研究計画書の修正・提出 まとめ			
<b>参考書・指定図書</b> 系統看護学講座 別巻 看護研究 医学書院 佐藤淑子 和田佳代子編 JJNSPECIAL 看護師のための Web 検索・文献検索入門 医学書院 及川慶浩 はじめての看護研究計画書の書き方編 MC メディカ出版 大木秀一 看護研究・看護実践の質を高める 文献レビューのきほん 医歯薬出版			
<b>評価の方法</b> 論文のクリティークレポート (10 点)、研究計画書 (90 点) で評価する。			